



ながの

2023.9.1
No.136



公益社団法人
長野県看護協会



長野県
かんご
ちゃん
(わさび)

特集

2023年度定時総会 — P2

会長挨拶・受賞者名簿

職能集会	P3
職能委員長・役員の抱負	P4-5
支部長抱負・事業計画	P6-7
新委員長抱負・理事会報告	P8
看護補助者キャンペーンウィーク事業実施	
多職種合同医療安全研修会	P9
つなぐ看護	P10-11
お知らせ広場	P12



別冊 看護師職能委員会Ⅱだより

かんごちゃん 中央アルプス宝剣岳への道中

会員数 合計 14,543 人／保健師 1,071 人・助産師 691 人・看護師 12,552 人・准看護師 229 人（2023年8月20日現在）

2023年度定時総会報告

会員数／14,156名(2023年6月17日現在)・総会参加者／177名・委任状／11,454名 総会成立
提出議案も承認され、新しい理事も信任されました。

会長挨拶

公益社団法人長野県看護協会 会長 松本 清美

6月17日に2023年度長野県看護協会定時総会が無事に終了いたしました。

新たに会長に就任致しました松本清美です。これまで長野県看護協会が築いてきた様々な事業・取り組みを引き継ぎ、会員の皆さんと共に長野県看護協会の活動を推進し、発展させていく所存です。どうぞよろしくお願い致します。

今総会は一般参加の皆様にはご遠慮いただきましたが、長野県看護協会の基礎を築いていただいた名誉会



員ならびに、各受賞者の皆様とともに総会を開催できたことに心より感謝申し上げます。

長野県看護協会は、「健康長寿世界一の信州を目指して～いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護～」をテーマとして、2025年に向けての長野県看護協会将来ビジョンを掲げ推進してきました。これからは2025年さらには、2040年の生産年齢人口の減少時代を見据え、高度急性期から在宅医療・介護をつなぐ医療提供体制の構築、全ての人々が住み慣れた地域で自分らしく暮らせるよう、看護職一人ひとりが、それぞれの立場で専門性を発揮できるよう会員の皆様とともに人材育成と質の向上に努めてまいります。

また、地域や領域における医療や看護人材等の偏在に対し、就業支援や多様な働き方、労働環境の改善に取り組むなど看護専門職としての力を更に発揮できるよう事業を展開して参りたいと思います。今後ともご協力よろしくお願い致します。

受賞者名簿

日本看護協会名誉会員 日本看護協会長表彰 長野県看護協会名誉会員

近藤 久代	尾美 友子	小山 久子
	小西 育子	

長野県看護協会長表彰

斎藤 順子	折井こずえ	林 文子	登内 秀子	雨宮美和子
村田 裕子	原 千栄子	小池 松美	岩崎 一則	細江 久子
松村さとみ	赤堀由可利	清水 幾代	石井 絹子	浅輪 直子
平林 恵子	青木 直美	高橋奈津子	瀧澤寿美子	黒岩 直美
三木由香里	宮本 真澄	酒井 京子	唐澤 清子	内山 詞恵
清水 徳子	山口 雅子	井澤 節子	池田 松美	

保健衛生表彰（特定医療等）[長野県知事]

南方 英夫	田中 早苗
-------	-------

保健衛生表彰（看護功労）[長野県知事]

宮澤 章子	中村 杏子	水野 弘子	水野 悅美	山本かづ子
下田有紀子	中澤多鶴子			

厚生労働大臣表彰（優良看護職員）

三輪百合子	松本あつ子	土屋 恭子
-------	-------	-------



2023年度日本看護協会・県看護協会・厚生労働大臣表彰者



2023年度県知事表彰者

職能集会

職能集会は、会場とオンラインを併用して、活動報告と講演会・シンポジウムを開催しました。

保健師職能：研修室2

「自分も周りも勇気づける！こころとからだのセルフマネジメント術～イキイキとした保健活動をするために～」
講師：加倉井 さおり
(株)ウェルネスライフサポート研究所

人を勇気づけるためには、セルフマネジメントが重要になりますとおっしゃっていました。まずは「自己理解」をし、ありのままの自分を認め、受け入れることが必要です。勇気づける習慣として心のクセに気づき、コミュニケーションではプラスのストロークが大切になります。そして、自分の「やる気＆わくわくスイッチ」を入れること、仕事への目的意識を持つこと、目指したいビジョンを描くことが、心のエネルギーとなり、自分の人生の充実や幸せ、自分と関わる人の幸せへと繋がります。

以前は新型コロナウイルス感染症への対応等で疲弊している時期もありましたが、この研修で地域住民の支援をしていくにあたり、まず自分自身が元気になる・元気でいることの大切さを改めて感じました。



助産師職能：研修室3

「教えて！withコロナ禍での母子支援の現状と課題～助産院と訪問助産師との意見交換会～」
シンポジスト：保谷 ハルエ 助産所ほやはや
北澤 優子 助産院おりん
高橋 陽子 池田町社会福祉協議会

3名の開業助産師の方よりそれぞれの立場からお話をありました。

保谷さんからは、コロナ禍において母達の本音の悩みを聞くことができ、今後の課題を話されました。中でも、感染の怖さから夫との関係が、ギクシャクしたケースもあるとおっしゃっていたのが印象的でした。北澤さんは、開業されて1年も経過しないが、母子特化型の訪問看護ステーション、オープンシステム分娩を取り扱うことになりました。これから予定日を迎える妊婦さんがいるそうです。高橋さんは、訪問助産師として30年以上活躍され、訪問時必ず言う言葉が「赤ちゃんかわいいですね」「お母さん頑張っていますね」の2つだと話されていました。

母子保健では、妊娠期から子育て期に渡る切れ目のない支援が必要です。母子や女性を取り巻く環境が様変わりしている状況下で、医療機関は自治体と連携し地域の助産師へ確実に橋渡ししていくことが重要であることを改めて感じました。



看護師職能I・II合同：4階大ホール

創作講談で語る「烈女フローレンス・ナイチンゲールから引き継がれる看護」～コロナ禍で奮闘する看護職へのエール～

講師：講談看護師 加納 塩梅



加納先生は臨床看護師・管理者等33年、大学教員13年を経て再び現場に戻り現在看護部長をされています。38歳の時にてんかん発作を発症、その後うつ病と大病をされ仕事が継続できず退職し、これを機会に習い始めたのが講談でした。

始めは研修講師としての話術を磨いためでした。てんかんの当事者である自分が笑いを交えて語ることで、重くなりがちな病気の話も気持ちが沈むことなく、聴いていただけたと思われたそうです。また、病気はともだち。折り合いをつけて共存することだとおっしゃっていました。

看護師は患者と共に病気に対し理解を深め、「お互い持てる力」を引き出しあい、支え合いながら看護していくことが大事だと学びました。



(職能集会は広報出版委員会で取材しました)

職能委員長の抱負

保健師職能委員会

委員長 町田 和世



保健師が働く領域は、保健・福祉・医療・産業等多岐にわたっています。どの領域においても「みる・つなぐ・うごかす」という保健師としての専門性を発揮できるように、委員会では、人材育成研修を引き続き開催します。また、現場の声を集約し、領域間の連携や課題解決に向けて取り組みたいと思います。皆様の声をお寄せください。

町田 和世	保	長野市保健所	荻原 炎	保	南牧村役場
荻久保裕子	保	依田窪病院	富島 幸代	保	南箕輪村役場
小林あゆみ	保	下條村役場	仁科茉莉佳	保	山形村保健福祉センター
望月 信子	保	大町保健福祉事務所	上田 真紀	保	中野市役所
青木まどか	保	千曲市役所			

助産師職能委員会

委員長 山名 寿子



出生数の減少と共に助産師を取り巻く環境は大きく変化しています。医療機関の集約化、産科病棟の混在化が進み、安全で安心な出産、子育て支援を進める過程での課題は多くあります。一方、地域で生活する妊産婦とその家族、女性の生涯を支援する助産師の活躍に期待が寄せられています。委員会では現場の意見を集約し、助産師の実践能力強化とともに、多職種と連携をはかり、課題改善に取り組みます。皆様のご参加をお願いいたします。

山名 寿子	助	松本市立病院	田玉 楓佳	助	信州上田医療センター
北澤 理恵	助	県立こども病院	小沢美由紀	助	飯田市立病院
猪瀬紗都子	助	県立信州医療センター	加藤 文穂	助	信州大学医学部附属病院
米澤美代子	助	長野赤十字病院			

看護師職能委員会I

委員長 堀内 清美



少子高齢化が進む中で医療・看護・介護に対するニーズは多様化・複雑化しています。そのニーズに応えられるよう看護体制の強化と療養生活に視点を置いた看護の提供が求められています。必要な看護を地域へ繋げられるよう看護師職能Ⅱとの連携を更に強化し「つなぐ看護」の実践を目指して取り組んでいきます。現場からの意見を集約し、取り組みにつなげられるよう活動をしていきたいと思います。皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

堀内 清美	看	佐久医療センター	河内 弥生	看	諏訪中央病院
坂口真由美	看	佐久総合病院	中島ひとみ	看	信州木曽看護専門学校
有賀 咲恵	看	昭和伊南総合病院	佐倉 志野	看	城西病院
中山 京子	看	北アルプス医療センターあづみ病院	宮崎 恭子	看	長野松代総合病院
中澤まどか	看	飯山赤十字病院	古村 明美	准	町立辰野病院
山口 明	看	国保依田窪病院	本林 歩	准	鹿教湯三才山リハビリテーションセンター

看護師職能委員会Ⅱ

委員長 吉澤 美保

今年度は、看護師職能委員会Ⅰと職能集会や研修を合同で企画し開催していく予定です。病院から在宅へ、在宅から病院へと様々な面で連携が必要となってきています。「つなぐ看護」が実践できるよう互いの領域を理解できれば良いと思います。

また、今年度は実態調査に取り組む予定です。Ⅱ領域で働く看護師の実態を知り、課題の改善につなげていきたいと考えております。皆様のご協力をよろしくお願い致します。



吉澤 美保	看	老人保健施設はびろの里
藤田 千恵	看	依田窪老人保健施設いこい
杉山慎太郎	看	グループホーム陽気
東上 真紀	看	デイサービスセンターつくしの郷

高池 光恵	看	介護支援センターあゆみ
橋爪まゆみ	看	A ライン訪問看護ステーション
丸山美由生	看	南松本訪問看護ステーション
中曾祢澄子	看	ニチイケアセンター篠ノ井中央訪問看護ステーション

役員の抱負

准看護師理事

本林 歩

准看護師制度をめぐる問題は、すでに准看護師として働いている方やこれから准看護師を目指そうとしている方も不安に感じているのではないかでしょうか。県内で医療や看護を支える准看護師の皆様が、将来の看護師資格の取得やキャリアを考えながらいきいきと働き続ける為には何ができるのかを考え、微力ではありますが尽力できればと思います。



どうかよろしくお願い致します。

監事

柴田 博康

人口動態が大きく変化している超高齢化社会において、医療・福祉提供体制の構築に向けて限りある資源を有効に活用し、人的資本の確保・育成、働き方改革やデジタル技術の進展に対応した改革を早期に進める必要に、地域社会は直面しています。現下の社会情勢で長野県看護協会は、重要な役割を果たしていくべきと考えます。長野県看護協会の持続可能な組織体制、ガバナンス及びコンプライアンス確保・維持のため、監事として実務経験と専門的な知見を活かして尽力していきたいと思います。宜しくお願い致します。



監事

菅沼 ふじ子

長野県看護協会は、新会長の下船出致しました。新型コロナ感染症との闘いで暗中模索の活動から、ポストコロナ時代に変わりつつあります。これから先は、元に戻るのではなく、次に進む時代の変換時期と捉えています。看護職員待遇改善評価料の成果をうけ、来年度は診療報酬・介護報酬の同時改訂を迎えます。長野県看護協会が強固で柔軟な組織運営、魅力ある看護職の発信ができるように、微力ながら努力して参ります。よろしくお願いします。



支部長抱負・事業計画



佐久 支部

島崎 君江



上田 支部

吉田久美子



今年度、佐久支部では、支部研修2回と、まちの保健室事業、助産師会と共に催のマタニティフェスタを予定しております。昨年度は、感染症の影響から地域に貢献することが難しい状況でしたが、今年度は「つなぐ看護」を目指し、多様な勤務場所で働く看護職の皆様や地域の住民の方々のお役に立てる活動を心掛けていきたいと考えています。ご協力とご支援をお願いいたします。

地域社会において看護職の専門性が求められている今、私たちは、あらゆる場で多種多様な人々のニーズに応えていかなければなりません。上田支部では、長野県看護協会の基本理念の下、看護師の役割拡大の推進と高度な人材育成、看護職の生涯学習支援等ができるよう、事業を推進して参ります。健康活動や研修等が円滑に運営できるよう取り組みたいと考えております。皆様どうぞ宜しくお願い致します。

諏訪 支部

西村 妙子



伊那 支部

真木 喜子



今年度諏訪支部では、地域とのつながりを意識し、支部研修会2回と「まちの保健室」を開催します。ここ数年は、新型コロナウイルス感染症流行に伴い、縮小した形式での支部活動でした。今年6月より5類に類下げされましたので、更なる「つなぐ看護」の実現に向け、少しずつコロナ前の活動に戻していくかと思っています。支部役員と共に取り組みを進めていきます。ご協力とご支援をお願い致します。

長野県看護協会の重点事業をもとに伊那支部では今年度 支部研修で「依存症の理解を深める」をテーマにした講演会を実施 市民公開講座では「自分の身は自分で守ろう」という視点から座談会を企画 また数年実施できなかった地域の高校の文化祭での「まちの保健室」の開催や「看護の日」のPR活動など、地域と世代と、時を「つなぐ」事業。そして一人でも多くの会員の方に参加していただける研修会の企画と実施に取り組んでいきます。

飯田 支部

木下 嘉代



4年間休止した高校文化祭でのまちの保健室を再開することができ、支部活動も広がりを感じます。手洗いチエッカーは予想以上に関心を持たれ、新型コロナウイルス感染症への対応が続く中、手洗いの啓蒙活動の一助になっています。

今年度は、教育講演「職場の心理的安全性を高める」を開催しました。市民公開講座は「今からできる災害対策」を予定しています。看護協会、支部の皆様のご指導、ご協力をいただきながら、努力して参ります。よろしくお願ひいたします。

松本 支部

胡桃 伸子



本年は支部長就任2年目となります。昨年度は、コロナ禍の中でもハイブリット形式で、計画した全ての支部事業を実施することができました。5月よりコロナが5類に引き下げられ、周囲が感染前の状況に戻りつつある本年は、集合形式での事業が中心となります。必要な感染対策は継続しながら、会員と市民の皆さんに“参加してよかった”と昨年以上に思ってもらえる事業が運営できるよう、支部役員一同で協力して臨みたいと思います。

木曽 支部

小山 恵子



木曽支部長2年目となります小山です。今年度は、市民公開講座「いのちの終わりを話し合う人生会議2023」として地域住民へ向けて発信とともに、「在宅診療におけるACPの実際」を知り、多職種で情報交換できる支部研修、まちの保健室等を企画しております。広報の強化と感染対策を継続し、支部の皆様にご協力頂きながら、多様な場所で働く看護職の連携により「もっと地域へ、若年層へつなぐ発信を」していきたいと考えています。よろしくお願い致します。

大町 支部

池田 淑子



この度、大町支部の支部長となりました池田淑子です。

今年度は、昨年中止となった「人生100年時代の介護の在り方・支え方を考える」市民公開講座を計画しています。

より地域とのつながりを持ち、医療・福祉・介護が連携する「つなぐ看護」を実践していきたいと思います。

皆様のご協力をいただきながら支部役員とともに取り組んでまいります。よろしくお願ひいたします。

長野 支部

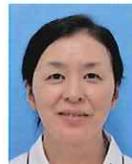
吉澤美智子



長野支部長、地区理事として2年目になります。今期は、減災活動研修3回シリーズ、支部研修、まちの保健室の開催を予定しています。新型コロナウイルス感染症が5月より5類となりましたが、まだまだ予断を許さない状況であることは変わりありません。状況を鑑みながら、地域の皆さんや会員の皆さんのが興味を持ち、楽しく参加していただけるよう支部役員と協力し、活動していきたいと思います。会員の皆さんのが協力をお願いいたします。

北信 支部

佐治 瑞恵



北信支部長2年目の佐治です。新型コロナ感染症が5類へ移行されました。昨年実施が困難であった事業を今年度は順々と実施しております。5月12日の「看護の日」には、地域の中学校を訪問し看護の仕事啓発活動を行いました。地域と触れ合う貴重な時間となりました。支部研修では、オンラインを活用することで、他支部から参加申し込みをいただきオンラインの良さも実感しております。支部役員と共に支部活動を実施して参ります。よろしくお願ひいたします。

新委員長抱負

推薦委員会

委員長 吉田 千佳

推薦委員会は、総会において選挙される役員等の適正な推薦を行うために調査・企画・審議し、会長に助言することを目的として活動します。看護協会に所属している各々の職種や地域に偏りがないようにバランスシートの作成・調査を行い、役員・各職能・支部長との連携を図り、適正な推薦を行ってまいります。よろしくお願ひいたします。



吉田 千佳	保	松本協立病院
竹内 英輝	看	東御市民病院

松村さとみ	助	飯田市立病院
梅松 幸栄	看	北信総合病院

選挙管理委員会

委員長 白田 智子

選挙管理委員会の任務は長野県看護協会の選挙が公明かつ適正に行われるよう配慮する事です。その上で選挙に関する公示から当選者の総会議長への報告までの事務を行います。短い任期ですが選挙当日には円滑な選挙が行われるよう委員会として取り組んでゆきたいと思っております。



白田 智子	看	くろさわ病院
小山 千恵	看	千曲荘病院
柳原 園子	保	諏訪赤十字病院
横山 恵子	看	県立木曽病院

細田 有子	看	飯田病院
三原のぞみ	看	安曇野赤十字病院
塚原裕美子	助	南長野医療センター篠ノ井総合病院
中沢まり子	看	飯山赤十字病院

2023年度 理事会報告

第3回理事会 (6月22日開催)

〈協議事項〉

- 2022年度事業報告に係る県への定期提出書類について
- 2023年度長野県看護協会定時総会及び職能集会について

〈報告事項〉

- 2022年度監事監査結果（監事意見書）について
- 長野県看護協会受講料及び経費等単価表の一部改正について
- その他

第4回理事会 (7月26日)

〈協議事項〉

- 2024年度長野県看護協会定時総会及び職能集会について
- その他

〈報告事項〉

- 日本看護協会理事会報告
- 長野県看護研究学会運営規定の変更
- 2023年度支部集会に参加して
- 2024年度県への要望について今後の予定

〈その他〉

郡市医師会訪問についてのお願い



「看護職の生涯学習ガイドライン」の公表



日本看護協会より、看護職の生涯学習の考え方を示す「看護職の生涯学習ガイドライン」（以下、ガイドライン）が公表されました。（協会ニュース7月号参照）

このガイドラインに示した考え方に基づく生涯学習を支援するため、看護師向けの「看護師のまなびサポートブック」と看護職を雇用している組織向けの「生涯学習支援ガイドブック」が合わせて公表されました。下記からダウンロードできますのでご覧いただきますようお願いします。

ガイドラインの説明会などにつきましては、後日ご案内いたします。

日本看護協会 <https://www.nurse.or.jp/nursing/learning/index.html>

8/31(木)～9/7(木)

看護補助者キャンペーンウィーク事業実施 (公益社団法人日本看護協会委託事業)

看護職のタスクシフト・タスクシェアがすすめられていますが、看護チームにおいては看護補助者が不足している現状です。看護補助者の確保・定着の推進のために「看護補助者キャンペーンウィーク事業」を実施いたします。ご協力いただきますようお願いいたします。

- * 看護補助者との協働に向けてのリーフレットの配布
- * 看護チームとしての看護補助者との協働に向けての取り組み事例の公表等
- * 求職者に看護補助者の職務内容の説明（ハローワークとの連携）

〈お願い〉

「看護補助者との協働」について現在取り組んでいることについてパワーポイント1枚にまとめて紹介をお願いします。長野県看護協会のホームページで紹介が可能な取り組みについて下記までお送りください。

送り先 c-kyoiku@nursem.or.jp (担当 柳澤)

※9/7頃までにお願いします。



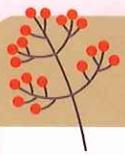
多職種合同医療安全研修会を開催しました!!

多職種合同医療安全研修『「医療メディエーションの基礎を学ぶ」－いつでも、どこでも、だれでも、医療メディエーション』を7月22日（土）看護協会会館にて集合形式で開催しました。

講師は諏訪中央病院 副院長・医療安全管理部長・日本医療メディエーター協会シニアトレーナー高木宏明先生に一日ご講義をいただき、受講者は看護職73名、臨床工学技士4名、臨床検査技師1名、医師1名、MSW1名、医療事務1名、薬剤師8名と7職種計89名の参加となりました。



研修は、「メディエーションの基礎」「医療メディエーションによる苦情対応」については講義と机上演習を行い、「苦情対応のロールプレイ」など医療現場でのあるある事例については、職種混合のグループに分かれての活発なディスカッションを行いました。その結果、研修後のアンケートにおいては、フレームやコンフリクトに対する初期対応や姿勢が学べたと多くの受講生から大変満足であるとの回答をいただきました。また、高木先生の自前ギターによるプチコンサートでは、長渕剛の熱唱も聴かせていただき、多くの感動と大変充実した研修となりました。



「世代をつなぐ看護」 鹿教湯病院 統括看護部長 中村 淳子

新型コロナウィルス感染症拡大から3年半、どの医療機関も感染症対策に翻弄された期間でした。振り返ってみると現場で今まで行ってきた事が大きく変化してきました。患者面会から家族対応、職員教育から勤務者の就業制限まで、感染症と戦いつつ患者・住民・職員の健康を守りながら看護管理者はじめ看護職の皆様、本当に良く頑張ってきました。

しかし、研修会や交流会の制限、黙食など気付くと看護職員同士の対話が減り、自分達のやりたい看護を話し合う場面も少なくなった気がしています。以前は先輩達と「患者さんがこんな言葉を言っていた。家族の反応に不安がある。」などスタッフルームや休憩室などで情報を共有し、多職種も含めて次に誰がどのような関わりをすべきか協議や評価をし

て事例を通して繋げてきました。そんな姿が非常に少なくなった気がします。

看護職は一人一人が関わりの中から得られる臨床の知を持っています。AIやITがどれだけ発達しても私達の対象者は患者・利用者・家族・多職種と全て人であり対話は欠かせない事です。変化してきた医療現場でありますが、決してひとりでは乗り越えられない事も、様々な人と対話し知恵を借りつつ創意工夫をしながら看護に繋げてほしいと思う今日この頃です。



つなぐ看護～ 次世代につなぐ看護
看護職全体のつながりを
管理職の方々に“世代をつなぐ看護”

仕事は楽しくしたい 下伊那厚生病院 看護部長 伊井 友子

昨年、私は佐久から下伊那の地に単身赴任で参りました。転籍のお話を頂いた時、自分を活用して育ててくれ一緒に成長できる！と確信し挑戦の覚悟をしました。

日ごろから「仕事は楽しくしたい」と思っています。「楽しい」とは、各々が役割をもつ目標に向かって共に協働をする過程と考えています。楽しいと感じるためには、ある程度の自信や素直さが必要と思います。私は、自信がない時、自分の特性や弱さを知り、人の力を借りながら培い、克服してきました。自分以外の方々から教えを被り、良いことも善くないと感じることも“人のふり見て我がふりを直せ”的な姿勢でその心理を言語化させます。言葉は、その行いを裏付ける根拠を探したり、背中を押してもらったり、支えてくれる素直に

なり、やがてプラス思考になります。また、柔軟な対応ができるように、思考や身の回りはシンプルに整理整頓してスッキリさせておきます。信念は貫いても、人の言葉を受け入れるしなやかさは失わないように努めています。

楽しくするのもしないのも己の考え方次第です。一歩ずつ階段を登り経験を積み重ね、楽しんで挑戦する意思が伝染して、共に進む仲間が増えると思います。挑戦したことは間違いではなかった。今、楽しく仕事をしています。



私を支えてくれる言葉はここから



世代をつなぐ看護 看護の楽しさ・やりがいがつながる

千曲中央病院 看護部長 柳澤 淳子

今年の4月から、現在の病院の看護部長として赴任しました。長年師長として経験は積んできましたが、初めての病院、初めての看護部長という仕事、60歳を過ぎてからのチャレンジは不安でしたが、何歳からでも新しいことにチャレンジできる看護という仕事にあらためて魅力を感じました。

今回、原稿依頼をいただいたから、「世代をつなぐ看護」とは何か、私自身がどのように感じているか考えてみました。私は、看護を学び、看護という仕事を選んだ皆さん、看護は楽しい、看護を学ぶことは楽しい、看護

師が生き生きと仕事をすることが、患者さんにとっての1番の看護ケアになると感じて欲しいと思っていることに気がつきました。

ベテランは自分が経験してきたことをみんなに語ること、若いスタッフは新しい知識やアイディアを発言すること、中堅層は自分の経験を語ることと新しい知識やアイディアを提案する両方ができると思っています。まずは、幅広い世代の看護師たちが、看護について考え、学び続けることで看護がつながり、ひとつのチームとなって看護ケアを実践していくことを目指していきたいと思います。

【管理職編】

大切にしたいと考えました。
についてお聞きしました。

137号は中堅看護師さんの
つなぐ看護をお伝えします

「世代をつなぐ看護」諏訪共立病院 看護部長 小松 澄子

3年以上にわたるコロナ感染症と向き合いながら、生活様式も働き方も全く新しく変化した。その中で地域の特徴でもある、高齢者の生活を行政と連携し、医療、介護の面から支えていく事を目指し、取り組んできた。

しかし、感染症の拡大とともに自宅での隔離を強いられた患者、家族のみなさんとの関りも感染対応での制限と、医療者側の人員配置、業務内容の限界を超えていた。

この状況で保健所を中心に近隣の医療機関・施設と連携し、支えて頂きながら地域の感染に取り組んだことは大きな経験となっ

いる。

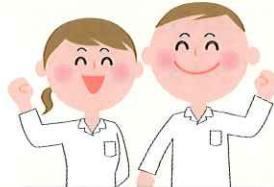
また、医療の崩壊により、医療従事者であっても「生活困窮」が問題となりうることも現実である。経験のない事態に対応していく事が求められている。

このことからも看護の基本である「人を大切に、人を支える看護、職員を守れる職場」「患者さんの生活、その人らしさを大切に繋いでいく」「変化していく情勢に対応できる力を養いながら命を守る為、行政・地域・他医療機関との協働」への取り組みが大切であると考える。

● ● ● お知らせ広場 ● ● ●

～長野県ナースセンターからのお知らせ～

看護力再開発研修会《福祉施設コース》のお知らせ



福祉の職場を知る研修です。病院以外の働き方を知ってみませんか？
参加した方からは、福祉施設での働き方、やりがいを知ることができた、
将来の働き方の参考になったと好評でした。お友だちとの参加もOKです。
ご参加お待ちしています。

- *内 容：福祉現場で働く看護職から職場の説明と施設見学
- *対 象：福祉の職場に関心のある看護職
- *募集人員：各施設 5名まで（先着順）
- *参 加 費：無料（託児を希望する方はご連絡ください）
- *申込方法：右の長野県看護協会研修情報管理システム QR コードより
開催日 1週間前までにお申し込みください。
《研修コード 703》 URL : <https://ezseminar.nursen.or.jp/>
- *お問合せ：長野県ナースセンター ☎ 0263-35-0067・FAX 0263-34-0311



《日 程》

※本研修会は長野県委託事業の一環で実施しています。

地区	開催日時	会 場
南信	9月6日 (水) 10:00~12:00	複合福祉施設 みぶの里
中信	9月12日 (火) 13:30~15:30	障害者支援施設 共立学舎
東信	9月13日 (水) 10:00~12:00	うえだ敬老園
北信	10月4日 (水) 10:00~12:00	特別養護老人ホームふれあい荘
中信	10月13日 (金) 13:30~15:30	介護老人保健施設ローズガーデン
東信	10月25日 (水) 14:00~16:00	特別養護老人ホーム佐久平愛の郷
南信	10月31日 (火) 10:00~12:00	介護老人保健施設アップルハイツ飯田
北信	11月8日 (水) 13:00~15:00	介護老人保健施設インターフォート藤



リフォームの第一歩は
ホームページから



☎ 0120-456-204 ◆ 住友不動産の新築そっくりさん

MAZDA CX-30
20S Proactive Touring Selection SIGNATURE STYLE



maida

今の私たちに、
ジャストサイズ
のSUV。

e-SKYACTIV G
マイルドハイブリッドモデル

甲信マツダ

<https://www.koushin-mazda.co.jp>



睡眠と。
空気と、
水と、

TUK 東洋羽毛

82Debit 現金感覚で使えます！
お支払いはその場で口座引落し
ポイントも貯まります！



くわしくは
こちら →



〈初年度年会費無料〉
※2年目以降は年会費1,375円(消費税等込)が必要になる場合がございます。

八十二銀行

発行 公益社団法人長野県看護協会
〒三九〇一〇八〇一松本市旭二二二三四

発行責任者 松本清美 印刷 電算印刷株式会社